

変貌

首都圏の鉄路

交通審答申から

野田市に「東京直結鉄道」

通勤圏内、人口増狙う

千葉県北西部の野田市は東京都心から30キロ圏内にあり、人口15万人強を抱えるが、都心に直結する鉄道が走っていない。

茨城まで延伸も

交通政策審議会の答申に盛り込まれた東武鉄道野田市駅と東京メトロ押上駅を結ぶ「東京8号線」は、野

田市など地元関係者が「東京直結鉄道」と呼び、実現を待望してきた。答申を受け、同市の根本崇市長は「私たちの長年の要望で大変喜んでいる」とコメント

プレス(TX)八潮駅を経て野田市駅に至る。野田市

計画路線は東京メトロ半蔵門線の押上駅(東京都墨田区)から北上し、JR常磐線の亀有駅、つくばエクスプレス(TX)八潮駅を経て野田市駅に至る。野田市

計画の歴史は長い。野田市などがつくる期成



民間団体は「東京直結鉄道」実現のため署名運動を展開した

市が埼玉、茨城両県の自治体と東京直結鉄道の実現に向けた一期成同盟会」を設立し、誘致運動を始めたのは1984年。2000年の前回答申は、亀有・野田市を15年までに「整備着手することが適當」としていだが、計画は具体化していない。

今回の答申を前にして、野田商工会議所など22の民間団体は昨年11月に「東京直結鉄道を実現する会」を設立。12月末までに3県11市町で約17万3000人の署名を集め、今年2月に国

へ提出した。今回の答申にて以降、人口が増加傾向に転じる声もあり、答申も左衛門会頭は「住民の熱意民増に期待する」と話す。

黒字化に30年超

て野田市駅に至る。野田市駅からさらに茨城県への延伸を望む声もあり、答申もそれを強調する。

野田市など地元関係者が「東京直結鉄道」実現のため署名運動を展開した。民間団体は「東京直結鉄道」実現のため署名運動を展開した。民間団体は「東京直結鉄道」実現のため署名運動を展開した。

続き、今後は人口減少が進むことも予想される。東京うち、採算性が高いとされ

る野田市・八潮を先行して

整備するべきだと訴える。

運行形態については、八潮駅でTXと相互直通運転する場合と、同駅で乗り換える場合の2通りを想定している。

同盟会は、野田市・押上の駅でTXと相互直通運転する場合と、同駅で乗り換える場合の2通りを想定している。

運行形態については、八潮駅でTXと相互直通運転する場合と、同駅で乗り換える場合の2通りを想定している。